

信濃川といったら長野県の川だろうと見当はつくが、では、千曲川との関係はなんだと思い調べてみると千曲川は長野県にあり、信濃川は新潟県で日本海にそそいでいる。これはおかしいのではないかと？信濃といえば長野県だろう「違うだろ違うだろう」「この・・・」といったのは豊田衆議員であるが、なんとも不思議なことに国土省が知っているのではないか。明治29年に決められたという。古事記まで出てきて説明がある。「千曲川」の歌も信濃の旅といっている。「千曲川いざよう波の岸近き宿に登りつ 濁り酒濁れるのみて草枕しばしなぐさむ」島崎藤村は「千曲川旅情の歌」で信濃川とはいっていない。要するに、分かったことは信濃川の上流が千曲川でその線引が長野県と新潟県の県境にあることがわかった。

突然ではあるがこの千曲川を見下ろす山がある。それは活火山の浅間山。この山の位置関係は南に軽井沢、西に小諸、佐久、北西に真田幸村の根拠地上田がある。これらが長野県側だ、山の半分東側は群馬県側、浅間山の半分を持つのが嬬恋村、わが故郷だ。この嬬恋村についても古事記を引っ張りだして長々と説明したいが紙面の関係でやめておく。群馬から銚子まで利根川だ 名は変わっていない。またの名を「坂東太郎」という。

千曲川      Hidekuro

